

申請書類記入例・記入上の注意

第1号様式

申請書 第1面

県産材を使用した住宅助成事業
補助金交付申請書

令和〇年 〇月 〇日

奈良県知事 殿

申請者

〒 ***-****

住 所 〇〇県〇〇市〇〇-〇〇

氏 名 住宅 太郎

電 話 番 号 〇〇〇〇-〇〇-〇〇〇〇

申請代理者

〒 ***-****

住 所 〇〇県〇〇市〇〇-〇〇

名 称 株式会社 〇〇

代 表 者 氏 名 ◇◇ ◇◇

(事務担当者)

住所※

所属 〇〇部

氏 名 □□ □□

電話番号 〇〇〇〇-〇〇-〇〇〇〇

※住所が代表者と同じ場合は記入不要です。

県産材を使用した住宅助成事業補助金交付要綱に基づき、関係書類を添えて、次の
とおり補助金の交付を申請します。

住宅の概要	建築場所	地名地番	〇〇県〇〇市〇〇-〇〇		
		住居表示 ※1	未定		
	住宅区分	<input checked="" type="checkbox"/> 持家 <input type="checkbox"/> 分譲住宅	工事種別	<input checked="" type="checkbox"/> 新築 <input type="checkbox"/> 増築 <input type="checkbox"/> 改築 <input type="checkbox"/> リフォーム	
		(いずれかに☑)			
	工 法	木造軸組工法	構 造	木 造 2 階建て	
	工事請負契約年月日 ※2	令和〇 年 〇 月 〇 日	上棟予定年月日	令和〇 年 〇 月 〇 日	工事完了予定年月日

申請項目	材の種類 ※3	木材使用予定数量	単価	金額
	構造材	奈良県産材	9.6 m ³	100,000 円
	内外装材	奈良県地域認証材	54.0 m ²	100,000 円
	(計)		200,000 円	

補助金交付決定通知書等の送付用メールアドレス ※4

〇〇〇〇@00000.co.jp

※1 住居表示が未定の場合は「未定」と記入。
※2 分譲住宅で建築業者と販売業者が同一の場合など、工事請負契約書が存在しない場合は、建築確認済証（建築確認申請を要しない住宅等）の日付を記載。
※3 複数種類を使用する場合は「別紙により算定」と記載し、申請書第2面により種類及び数量を記載。
※4 代理で申請する場合は、申請代理者のメールアドレスを記入。

本人確認欄

発行責任者氏名 ◇◇ ◇◇ 連絡先（電話番号） 〇〇〇〇-〇〇-〇〇〇〇

担当者氏名 □□ □□ 連絡先（電話番号） 〇〇〇〇-〇〇-〇〇〇〇

赤字の個所は漏れなく埋めてください。記入漏れや記入間違いがあると受付できません。
(記入不要のものを除く)

この日付が申請期日内(構造材は上棟予定日の20日以上前、内装材は工事完了予定日の20日以上前)であることを確認する。期日内であっても、書類の不備があると受付できないため、余裕をもって提出する。

確認済証に記載の建築場所と一致させる。

工事請負契約年月日: 工事請負契約書の日付と同じか確認する。
上棟予定年月日: 構造材を申請する場合、申請の日付から20日後以降となっているか確認する。
工事完了予定年月日: 工事請負契約書の完了日以内となっているか確認すること。内装材を申請する場合、受付完了から20日後以降となっているか確認する。

第2号様式及び第3号様式の数量と一致しているか確認する。(自動入力)

代理で申請する場合は、申請代理者のメールアドレスを記入する。

必ず発行責任者・担当者の両方を記載してください。代理で申請する場合は、申請代理者の氏名を記載。

※森を育む木づかい建築促進事業(住宅)も同様です！

○補助金額算定（複数の種類を申請する場合）

申請項目		材の種類	木材使用予定数量	使用割合 ※5	補助金額 ※6
	構造材	奈良県産材	m ³		円
		奈良県地域認証材	m ³		円
		奈良県産JAS材	m ³		円
		計	m ³		円
	内外装材	奈良県産材	m ²		円
		奈良県地域認証材	m ²		円
		奈良県産JAS材	m ²		円
		計	m ³		円
	(計)				円

※5 (各種木材使用予定数量) / (木材使用予定数量の計) により算出。(少数第2位まで)

※6 (使用割合) × (各種木材補助金額) により算出。(1,000円未満切り捨て)

複数種類の材による申請をしない場合は空欄でかまいません。

※森を育む木づかい建築促進事業(住宅)も同様です！

第2号様式

構造材使用予定内訳書

(1/)

種類： 奈良県産材

奈良県産材、奈良県地域認証材、
奈良県産JAS材のいずれか一つを選択。

構造材使用予定材積

9.6 m³

申請者氏名 住宅 太郎

赤字の箇所は漏れなく埋めてください。記入漏れ
や記入間違いがあると受付できません。
(記入不要のものを除く)

数が多く複数ページになる場合に使用。

番号	使用部位名	樹種	長さ (mm)	断面寸法(mm)		単材積 (m ³)	本数 (本・枚)	材積 (m ³)
				幅	厚み			
1	土台	桧	4000	105	105	0.0441	10	0.4410
2	土台	桧	3000	105	105	0.0331	10	0.3308
3	梁	杉	5000	105	270	0.1418	10	1.4175
4	梁	杉	4000	105	270	0.1134	10	1.1340
5	梁	杉	5000	105	240	0.1260	10	1.2600
6	梁	杉	4000	105	240	0.1008	10	1.0080
7	梁	杉	3000	105	240	0.0756	10	0.7560
8	管柱	杉	3000	105	105	0.0331	100	3.3075
9								
10								
11								
12								
13								
14								
15								
16								
17								
18								
19								
20								
21								
22								
23								
24								
25								
26								
27								
28								
29								
30								
31								
32								
33								
34								
35								
36								
37								
38								
39								
40								
	合 計							9.6548

※数量はあくまで例です。

＜注意事項＞

- 対象部材は、土台、柱（管柱、通柱及び間柱を含む。）、梁（小屋梁を含む。）、桁、胴差、大引、筋交い、構造用合板、枠組壁工法用部材です。
- 間柱、筋交いは、奈良県地域材認証制度による認証が受けられませんのでご注意ください。

※森を育む木づかい建築促進事業(住宅)も同様です！

内装材使用予定内訳書

(1/)

種類：奈良県地域認証材

内装材使用予定面積

54.0 m²

奈良県産材、奈良県地域認証材、奈良県産JAS材のいずれか一つを選択。

申請者氏名

住宅 太郎

番号	使用部位名	樹種	長さ (mm)	断面寸法(mm)		単面積 (m ²)	本数(枚)	面積(m ²)	使用予定 箇所番号
				幅	厚み				
1	床	杉	4000	150	15	0.6000	60	36.0000	①②
2	天井材	杉	4000	150	15	0.6000	30	18.0000	①
3									
4									
5									
6									
7									
8									
9									
10									
11									
12									
13									
14									
15									
16									
17									
18									
19									
20									
21									
22									
23									
24									
25									
26									
27									
28									
29									
30									
31									
32									
33									
34									
35									
36									
37									
38									
39									
40									
	合 計							54.0000	

※数量はあくまで例です。

赤字の箇所は漏れなく埋めてください。記入漏れや記入間違いがあると受付できません。
(記入不要のものを除く)

数が多く複数ページになる場合に使用。

平面図にも使用予定箇所番号を記載し、使用箇所を突合できるようにしてください。

《注意事項》

- 対象部材は、居室、廊下、階段、その他の床、壁及び天井の室内に面する部分に使用される木材です。
- 使用予定箇所番号には、内装材を使用する部屋等の番号を記入し、平面図及び立面図の番号と突合できるようにしてください。

※森を育む木づかい建築促進事業(住宅)も同様です！

事務委任状

令和○年 ○月 ○日

(申請者)

住所 ○○県○○市○○ ○-○

氏名 住宅 太郎



※必ず申請者本人が内容を確認の上、記名押印ください。

※必ず補助金交付申請書と同じ印鑑を使用してください。

私は、県産材を使用した住宅助成事業補助金を受領するために必要な補助金交付申請、実績報告、変更交付申請、利用辞退、補助金請求等、事務手続きにかかる一切の権限を、下記の者に委任します。

記

1 申請代理者

住所(所在地) ○○県○○市○○-○○

名称 株式会社 ○○

代表者氏名 ◇◇ ◇◇

事務担当者名 □□ □□

事務担当者連絡先 ○○○○-○○-○○○○

※法人の場合は必ず代表者印(丸印)を使用してください。

2 補助金の対象となる新築、増築、改築またはリフォームを行う住宅等の所在場所

(下記①または②を記入してください。)

①地名地番 ○○県○○市○○-○○

②住居表示 未定

赤字の個所は漏れなく埋めてください。記入漏れや記入間違いがあると受付できません。
(記入不要のものを除く)

記載内容が交付申請書(第1号様式)と同じか確認する。

押印省略不可。

記載内容が交付申請書(第1号様式)と同じか確認する。

押印省略不可。

記載内容が交付申請書(第1号様式)第2面と同じか確認する。

※森を育む木づかい建築促進事業(住宅)も同様です!

申 請 書 類 確 認 書

(確認して該当部分の□にチェックしてください)

申 請 書 類 の 区 分		有 り	無 し
1	県産材を使用した住宅助成事業補助金交付申請書（第1号様式）	<input type="checkbox"/>	<div style="border: 1px solid black; width: 100%; height: 100%; position: relative;"> <div style="position: absolute; top: 0; right: 0; width: 100%; height: 100%; background: linear-gradient(to top right, transparent 49%, black 49%, black 51%, transparent 51%);"></div> </div>
2	構造材使用予定内訳書（第2号様式）	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
3	内装材使用予定内訳書（第3号様式）	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
4	付近見取図	<input type="checkbox"/>	<div style="border: 1px solid black; width: 100%; height: 100%; position: relative;"> <div style="position: absolute; top: 0; right: 0; width: 100%; height: 100%; background: linear-gradient(to top right, transparent 49%, black 49%, black 51%, transparent 51%);"></div> </div>
5	各階平面図 （リフォームの場合は該当部分のリフォーム前後の平面図）	<input type="checkbox"/>	<div style="border: 1px solid black; width: 100%; height: 100%; position: relative;"> <div style="position: absolute; top: 0; right: 0; width: 100%; height: 100%; background: linear-gradient(to top right, transparent 49%, black 49%, black 51%, transparent 51%);"></div> </div>
6	建築基準法第6条第1項又は第6条の2第1項の規定による確認済証の写し（建築確認申請を要しない住宅等については、建築基準法第15条第1項の規定により届け出た建築工事届（ただし、行政機関が受理したことを確認できるもの）の写し） （増改築及びリフォームで、建築確認申請及び建築工事届を要しない場合は不要。）	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
7	工事請負契約書の写し（ただし、分譲住宅で建築業者と販売業者が同一の場合等、工事請負契約書が存在しない場合は不要。）	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
8	事務委任状(第4号様式)（代理申請をしない場合は不要）	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	代理として申請を行う者の本人確認書類（健康保険証、運転免許証の写し等）（代理申請をしない場合は不要）	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

提 出 時 の 確 認 事 項

確認事項		(確認して□にチェックしてください)
1	申請者が自ら申請住宅を所有し、居住するか	<input type="checkbox"/> はい
2	申請者並びに申請代理者は、反社会的勢力に該当せず、また反社会的勢力との関係を有していないことを確約します。	<input type="checkbox"/> はい

書類に不備がある場合は受付ができません。

必要な書類をこの確認書でチェックし、申請書と共に提出してください。

木材・木製品の合法性・持続可能性証明書
(奈良県産材証明書)

令和〇年 〇月 〇日

奈良県知事 殿

事業者の所在地 奈良県〇〇市〇〇 〇-〇
事業者の名称 〇〇製材所
代表者氏名 〇〇 〇〇
奈良県産材取扱事業者番号 奈良県木連合第***号



※法人の場合は必ず代表者印（丸印）を使用してください。

森を育む木づかい建築促進事業（住宅）補助金交付要綱又は県産材を使用した住宅助成事業補助金交付要綱に基づき補助金交付申請のされている下記の物件に使用する下記の材は、持続可能な森林経営を行っている森林から、合法的に伐採され、適切に分別管理した奈良県産材であることを証明します。

1 原木生産地	市町村名 〇〇町
2 樹 種	スギ・ヒノキ
3 品 目（※1）	製材
4 数 量（※2）	〇〇 m ³
5 建物名	住宅太郎 様邸

(注)

(※1) 品目は、丸太、製材、合板、集成材等の区分を記載してください。

(※2) 数量は、商取引上の単位（本、枚、m³等）を記入してください。

赤字の個所は漏れなく埋めてください。記入漏れや記入間違いがあると受付できません。
(記入不要のものを除く)

必ず代表者印（丸印）を使用。

※森を育む木づかい建築促進事業(住宅)も同様です！

木材・木製品の合法性・持続可能性証明書
(奈良県地域認証材証明書)

令和〇年 〇月 〇日

奈良県知事 殿

事業者の所在地 奈良県〇〇市〇〇 〇-〇

事業者の名称 〇〇製材所

代表者氏名 〇〇 〇〇

地域材認証業者認定番号 第***号



※法人の場合は必ず代表者印（丸印）を使用してください。

森を育む木づかい建築促進事業（住宅）補助金交付要綱又は県産材を使用した住宅助成事業補助金交付要綱に基づき補助金交付申請のされている下記の物件に使用する下記の材は、持続可能な森林経営を行っている森林から、合法的に伐採され、適切に分別管理した奈良県地域認証材であることを証明します。

1	原木生産地	市町村名 〇〇町
2	樹 種	スギ・ヒノキ
3	品 目（※1）	製材
4	数 量（※2）	〇〇 m ³
5	建物名	住宅太郎 様邸

(注)

(※1) 品目は、丸太、製材、合板、集成材等の区分を記載してください。

(※2) 数量は、商取引上の単位（本、枚、m³等）を記入してください。

赤字の個所は漏れなく埋めてください。記入漏れや記入間違いがあると受付できません。
(記入不要のものを除く)

必ず代表者印（丸印）を使用。

※森を育む木づかい建築促進事業(住宅)も同様です！

木材・木製品の合法性・持続可能性証明書
及び
JAS材証明書

令和〇年 〇月 〇日

奈良県知事 殿

事業者の所在地 奈良県〇〇市〇〇 〇ー〇
事業者の名称 〇〇製材所
代表者氏名 〇〇 〇〇
奈良県産材取扱事業者番号 奈良県木連合第***号
JAS認証工場認証番号 JRILA-**-**-**
※法人の場合は必ず代表者印（丸印）を使用してください。



必ず代表者印（丸印）を使用。

森を育む木づかい建築促進事業（住宅）補助金交付要綱又は県産材を使用した住宅助成事業補助金交付要綱に基づき補助金交付申請のされている下記の物件に使用する下記の材は、持続可能な森林経営を行っている森林から、合法的に伐採され、適切に分別管理した奈良県産の木材であり、かつ、日本農林規格等に関する法律（昭和25年法律第175号）に基づき制定された日本農林規格の格付が行われたものであることを証明します。

記

- | | |
|-----------|------------------|
| 1 原木生産地 | 市町村名 〇〇町 |
| 2 樹 種 | スギ・ヒノキ |
| 3 品 目（※1） | 製材 |
| 4 数 量（※2） | 〇〇m ³ |
| 5 建物名 | 住宅太郎 様邸 |

（注）

（※1）品目は、丸太、製材、合板、集成材等の区分を記載してください。
（※2）数量は、商取引上の単位（本、枚、m³等）を記入してください。

赤字の個所は漏れなく埋めてください。記入漏れや記入間違いがあると受付できません。（記入不要のものを除く）

※森を育む木づかい建築促進事業（住宅）も同様です！

県産材を使用した住宅助成事業
完了実績報告書

奈良県知事 殿

令和○年 ○月 ○日

申請者

〒 ***-****

住 所 ○○県○○市○○-○○

氏 名 住宅 太郎

電 話 番 号 ○○○○-○○-○○○○

申請代理者

〒 ***-****

住 所 ○○県○○市○○-○○

名 称 株式会社 ○○

代 表 者 氏 名 ◇◇ ◇◇

(事務担当者) 住所※

所 属 ○○部

氏 名 □□ □□

電 話 番 号 ○○○○-○○-○○○○

※住所が代表者と同じ場合は記入不要です。

県産材を使用した住宅助成事業補助金交付要綱に基づき、事業を完了したので次の
とおり報告します。

住宅 の 概 要	建築場所	地名地番	○○県○○市○○-○○		
	住居表示 ※1	未定			
	住宅区分	<input checked="" type="checkbox"/> 持家 <input type="checkbox"/> 分譲住宅 (いずれかに☑)	工事種別	<input checked="" type="checkbox"/> 新築 <input type="checkbox"/> 増築 <input type="checkbox"/> 改築 <input type="checkbox"/> リフォーム (いずれかに☑)	
	工 法	木造軸組工法	構 造	木 造	2 階建て
実 績 内 容		材の種類 ※2	木材使用量	補助金交付決定額	
	構造材	奈良県産材	9.6 m ³	100,000	円
	内外装材	奈良県地域認証材	54.0 m ²	100,000	円
		(計)		200,000	円

※1 住居表示が未定の場合は「未定」と記入。

※2 複数種類を使用する場合は「別紙により算定」と記載し、申請書第2面により種類及び数量を記載。

本人確認欄

発行責任者氏名	◇◇ ◇◇	連絡先(電話番号)	○○○○-○○-○○○○
担当者氏名	□□ □□	連絡先(電話番号)	○○○○-○○-○○○○

赤字の個所は漏れなく埋めてください。記入漏れや記入間違いがあると受付できません。
(記入不要のものを除く)

工事完了後10日以内になっているか確認する。

申請時の記載内容と同じか確認する。
住居表示が決まっている場合は記載。第9号様式及び第10号様式の数量と
一致しているか確認する。(自動入力)必ず発行責任者・担当者の両方を記載してください。代理
で申請する場合は、申請代理者の氏名を記載。

※森を育む木づかい建築促進事業(住宅)も同様です！

○補助金額算定（複数の種類を報告する場合）

実績内容		材の種類	木材使用量	使用割合 ※3	補助金額 ※4
	構造材	奈良県産材	m ³		円
		奈良県地域認証材	m ³		円
		奈良県産JAS材	m ³		円
		計	m ³		円
	内外装材	奈良県産材	m ²		円
		奈良県地域認証材	m ²		円
		奈良県産JAS材	m ²		円
		計	m ³		円
	(計)				円

※3 (各種木材使用量) / (木材使用量の計) により算出。(少数第2位まで)
※4 (使用割合) × (各種木材補助金額) により算出。(1,000円未満切り捨て)

複数種類の材による申請をしない場合は空欄でかまいません。

※森を育む木づかい建築促進事業(住宅)も同様です！

第9号様式

構造材使用実績内訳書

(1/)

種類： 奈良県産材

構造材使用材積

9.6

m³

申請者氏名

住宅 太郎

申請者の住宅等に係る構造材の使用材積は、下記のとおりであることを証明します。

住 所

〇〇県〇〇市〇〇 〇-〇

工事施工業者

名 称 株式会社 〇〇〇

代表者氏名

◇◇ ◇◇

※法人の場合は必ず代表者印（丸印）を使用してください。

番号	使用部位名	樹種	長さ (mm)	断面寸法(mm)		単材積 (m ³)	本数 (本・枚)	材積 (m ³)
				幅	厚み			
1	土台	桧	4000	105	105	0.0441	10	0.4410
2	土台	桧	3000	105	105	0.0331	10	0.3308
3	梁	杉	5000	105	270	0.1418	10	1.4175
4	梁	杉	4000	105	270	0.1134	10	1.1340
5	梁	杉	5000	105	240	0.1260	10	1.2600
6	梁	杉	4000	105	240	0.1008	10	1.0080
7	梁	杉	3000	105	240	0.0756	10	0.7560
8	管柱	杉	3000	105	105	0.0331	100	3.3075
9								
10								
11								
12								
13								
14								
15								
16								
17								
18								
19								
20								
21								
22								
23								
24								
25								
26								
27								
28								
29								
30								
31								
32								
33								
34								
35								
36								
37								
38								
39								
40								
	合 計							9.6548

※数量はあくまで例です。

＜注意事項＞

○ 対象部材は、土台、柱（管柱及び通柱を含む。）、梁（小屋梁を含む。）、桁、胴差、大引、筋交い、構造用合板、枠組壁工法用部材です。

○ 間柱、筋交いは、奈良県地域材認証制度による認証が受けられないのでご注意ください。

○ 本内訳書と納品伝票の写しの内容が実合できるように記入してください。

赤字の箇所は漏れなく埋めてください。記入漏れや記入間違いがあると受付できません。
(記入不要のものを除く)

この様式の左側の番号を、一緒に提出する納品伝票に手書きで記入するなど、納品伝票と材の実合ができるようにする。

例)

納品伝票			
材	寸法	数量	
1 土台			
2 土台			
3 梁			
4 梁			

※森を育む木づかい建築促進事業(住宅)も同様です！

内装材使用実績内訳書

(1/)

種類：奈良県地域認証材

内装材使用面積	54.0	m ²
---------	------	----------------

申請者氏名 住宅 太郎

申請者の住宅等に係る内装材の使用面積は、
下記のとおりであることを証明します。

工事施工業者

住所 ○○県○○市○○-○-○
名称 株式会社 ○○○
代表者氏名 ◇◇ ◇◇
※法人の場合は必ず代表者印（丸印）を使用して下さい。



番号	使用部位名	樹種	長さ (mm)	断面寸法(mm)		単面積(m ²) 長さ×幅	本数(枚)	面積(m ²)	使用箇所番号
				幅	厚み				
1	床	杉	4000	150	15	0.6000	60	36.0000	①②
2	天井材	杉	4000	150	15	0.6000	30	18.0000	①
3									
4									
5									
6									
7									
8									
9									
10									
11									
12									
13									
14									
15									
16									
17									
18									
19									
20									
21									
22									
23									
24									
25									
26									
27									
28									
29									
30									
31									
32									
33									
34									
35									
36									
37									
38									
39									
40									
	合 計							54.0000	

※数量はあくまで例です。

＜注意事項＞

- 対象部材は、居室、廊下、階段、その他の床、壁及び天井の室内に面する部分に使用される木材です。
- 本内訳書と納品伝票の写しの内容が実合できるように記入してください。
- 使用箇所番号には、内装材を使用した部屋等の番号を記入し、完成写真と実合できるようにしてください。

赤字の個所は漏れなく埋めてください。記入漏れや記入間違いがあると受付できません。
(記入不要のものを除く)

平面図にも使用予定箇所番号を記載し、使用箇所を突合できるようにしてください。

この様式の左側の番号を、一緒に提出する納品伝票に手書きで記入するなど、納品伝票と材の突合ができるようにする。

例)

納品伝票			
材	寸法	数量	
1 土台			
2 土台			
3 梁			
4 梁			

※森を育む木づかい建築促進事業(住宅)も同様です！

第11号様式

令和〇年〇月〇日

工事完了証明書

奈良県知事 殿

(工事請負者)

所在地 〇〇県〇〇市〇〇 〇-〇

名称 株式会社 〇〇〇

代表者氏名 ◇◇ ◇◇ 印

電話 〇〇〇〇-〇〇-〇〇〇〇

FAX 番号 〇〇〇〇-〇〇-〇〇〇〇

担当者名 □□ □□

※法人の場合は必ず代表者印（丸印）を使用してください。

下記の住宅等の工事が完了したことを証明します。

記

(1) 証明をする住所の地名地番又は住所表示

〇〇県〇〇市〇〇-〇〇 (住宅太郎 様邸)

(2) 証明をする住宅等の工事完了日

令和〇年〇月〇日

赤字の個所は漏れなく埋めてください。記入漏れや記入間違いがあると受付できません。
(記入不要のものを除く)

※森を育む木づかい建築促進事業(住宅)も同様です！

第12号様式

年 月 日

奈良県知事 殿

(申請者)

住 所 ○○県○○市○○-○○

氏 名 住宅 太郎

(申請代理者)

住 所 ○○県○○市○○-○○

名 称 株式会社 ○○

代表者氏名 ◇◇ ◇◇

(事務担当者) 所 属 ○○部

氏 名 □□ □□

県産材を使用した住宅助成事業
補助金交付請求書

年 月 日付け奈良県指令県材利第 号の で額の確定通知のあった
標記補助金を交付されたく、県産材を使用した住宅助成事業補助金交付要綱第14条の規定
により請求します。

金 200,000 円

補助金の振込先(申請者名義の口座)

金融機関名	○○銀行	口座種別(いずれかに○)
支店名	○○支店	普 通 ・ 当 座
口座名義(カナ)	漢字使用不可。カタカナ及び英数字のみで記載してください ジュウタク タロウ	
口座番号	○○○○○○○	

注 口座情報は、預金通帳等で確認の上、記入してください

【連名による申請の場合】

上記の口座名義人を代表者とすることを認めます。

(氏名)

本人確認欄

発行責任者氏名	◇◇ ◇◇	連絡先(電話番号)	○○○○-○○-○○○○
担当者氏名	□□ □□	連絡先(電話番号)	○○○○-○○-○○○○

赤字の個所は漏れなく埋めてください。記入漏れや記入間違いがあると受付できません。
(記入不要のものを除く)

提出時は空欄でかまいません。

提出時は空欄でかまいません。

確定通知の金額と同じか確認すること。

申請者名義の口座を、預金通帳等で確認のうえ記入すること。
カナ表記に間違いがあると入金できないため注意すること。

必ず発行責任者・担当者の両方を記載してください。代理
で申請する場合は、申請代理者の氏名を記載。

※森を育む木づかい建築促進事業(住宅)も同様です!

実 績 報 告 書 類 確 認 書

(確認して該当部分の□にチェックしてください)

申 請 書 類 の 区 分		有 り	無 し
1	県産材を使用した住宅助成事業完了実績報告書（第8号様式）	<input checked="" type="checkbox"/>	
2	構造材使用実績内訳書（第9号様式）	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
3	内装材使用実績内訳書（第10号様式）	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
4	工事完了証明書（第11号様式）	<input checked="" type="checkbox"/>	
5	木材・木製品の合法性・持続可能性証明書（奈良県産材証明書）（第5号様式）	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
6	木材・木製品の合法性・持続可能性証明書（奈良県地域認証材証明書）（第6号様式）	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
7	木材・木製品の合法性・持続可能性証明書（奈良県産JAS認証材証明書）（第7号様式）	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>
8	納品伝票の写し	<input checked="" type="checkbox"/>	
9	工事着手前の写真（新築の場合は不要）	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>
	補助対象部位ごとの木材の使用状況等を確認することができる写真	<input checked="" type="checkbox"/>	
	完成写真（新築・増改築の場合は外観全景、リフォームの場合はリフォーム部分）	<input checked="" type="checkbox"/>	
10	チラシ・ポスター等の写し（分譲住宅の場合のみ）	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

書類に不備がある場合は受付ができません。

必要な書類をこの確認書でチェックし、実績報告書と共に提出してください。

提 出 時 の 確 認 事 項

確認事項		(確認して□にチェックしてください)
1	使用実績内訳書（第9号、第10号様式）、木材・木製品の合法性・持続可能性証明書（第5号、第6号、第7号様式）及び工事完了証明書（第11号様式）には、法人の場合は代表者印（丸印）が	<input checked="" type="checkbox"/> はい
2	使用実績内訳書（第9号、第10号様式）と納品伝票の写しの内容が突合できるように記入しているか	<input checked="" type="checkbox"/> はい
3	写真に撮影対象（補助対象部位の名称）を明記しているか	<input checked="" type="checkbox"/> はい

県産材を使用した住宅助成事業
変更交付申請書

奈良県知事 殿

令和○年 ○月 ○日

(申請者)

住 所 ○○県○○市○○-○○
氏 名 住宅 太郎

(申請代理者)

住 所 ○○県○○市○○-○○
名 称 株式会社 ○○○
代 表 者 氏 名 ◇◇ ◇◇
(事務担当者) 所属 ○○部
氏 名 □□ □□

令和○年○月○日付け奈良県指令県材利第○号の○で交付決定のあった、県産材を使用した住宅助成事業補助金について、下記の通り申請内容を変更したいので申請します。

記

1. 変更内容

変更事項	変更前の内容	変更後の内容
構造材の種類 及び補助金額	認証材 150,000円	県産材 100,000円

2. 変更の理由

使用材が変更となったため。

【添付書類】変更前の申請書に添付した書類と内容に変更がある場合は、すべて添付してください。

本人確認欄

発行責任者氏名	◇◇ ◇◇	連絡先(電話番号)	○○○○-○○-○○○○
担当者氏名	□□ □□	連絡先(電話番号)	○○○○-○○-○○○○

赤字の個所は漏れなく埋めてください。記入漏れや記入間違いがあると受付できません。
(記入不要のものを除く)

県から通知される「交付決定通知書」の日付と文書番号を記入する。

補助金額が増額となる変更はできないため注意。

必ず発行責任者・担当者の両方を記載してください。代理で申請する場合は、申請代理者の氏名を記載。

※森を育む木づかい建築促進事業(住宅)も同様です！

県産材を使用した住宅助成事業
利用辞退届

奈良県知事 殿

令和〇年 〇月 〇日

(申請者)

住 所 〇〇県〇〇市〇〇-〇〇
氏 名 住宅 太郎

(申請代理者)

住 所 〇〇県〇〇市〇〇 〇-〇
名 称 株式会社 〇〇〇
代 表 者 氏 名 ◇◇ ◇◇
(事務担当者) 所属 〇〇部
氏 名 □□ □□

令和〇年〇月〇日付け奈良県指令県材利第 〇 号の 〇 で交付決定のあった、県産材を使用した住宅助成事業補助金について、下記の理由により辞退したいので届け出ます。

記

辞退の理由

工事が予定より遅れ、期日内に実績報告書の提出が不可となったため。

(注)

(※)交付決定前に申請を辞退する場合において、同様式中「奈良県指令県材利第 〇 号の交付決定のあった」を「で申請しました」と置き換えること。

本人確認欄

発行責任者氏名	◇◇ ◇◇	連絡先(電話番号)	〇〇〇〇-〇〇-〇〇〇〇
担当者氏名	□□ □□	連絡先(電話番号)	〇〇〇〇-〇〇-〇〇〇〇

赤字の個所は漏れなく埋めてください。記入漏れや記入間違いがあると受付できません。
(記入不要のものを除く)

県から通知される「交付決定通知書」の日付と文書番号を記入する。

必ず発行責任者・担当者の両方を記載してください。代理で申請する場合は、申請代理者の氏名を記載。

※森を育む木づかい建築促進事業(住宅)も同様です！